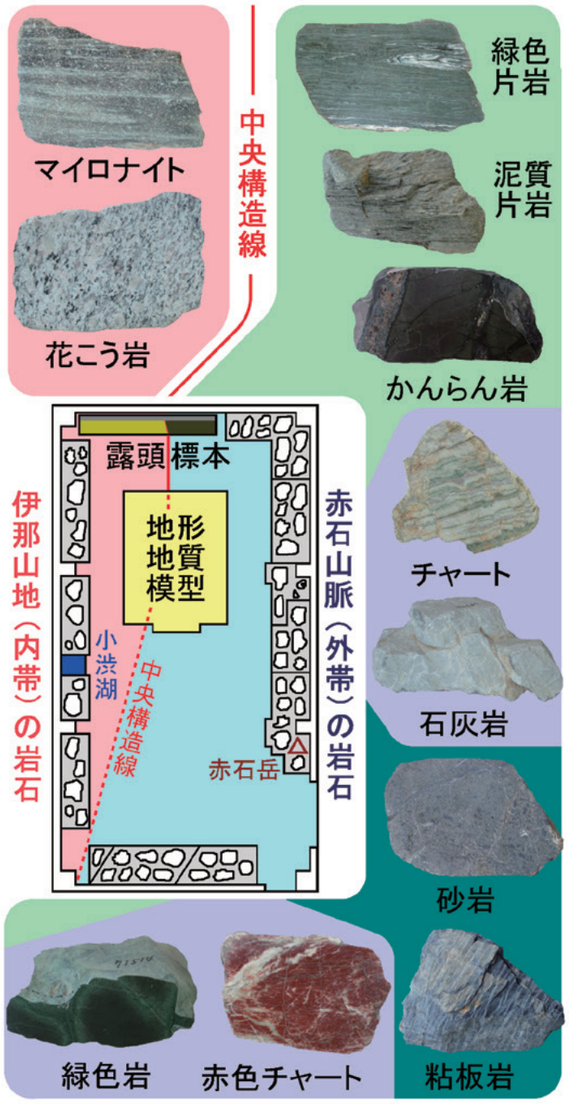
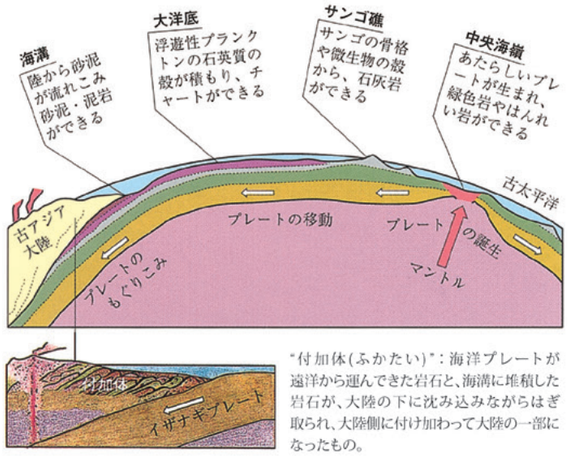
地球の長老・・・岩石の世界にふれてみよう
（1階展示室・大型切断研磨標本）
大鹿の岩石を分布どおりに並べています



赤石山脈の岩石…日本列島の土台になった“付加体”

1億～2億5000万年前の太平洋の海底に湧いた溶岩（緑色岩）、サンゴ礁やプランクトンの殻が堆積した石灰岩とチャートが、沖合の海溝に堆積した泥岩と砂岩に混ざって分布しています。

— 赤石山脈の岩石が誕生した場所 —



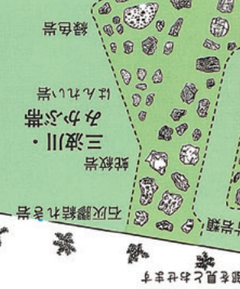
“付加体（ふかたい）”：海洋プレートが遠洋から運んできた岩石と、海溝に堆積した岩石が、大陸の下に沈み込みながらはぎ取られ、大陸側に付け加わって大陸の一部になったもの。

大陸の縁に成長した“付加体”が日本列島の土台になりました。

マイロナイト：「断層の底」でできる岩石

中央構造線の最初の活動期にできた“鹿塩マイロナイト”

大西山山腹の崩壊地に見えているマイロナイト
（崖の手前側の灰色の部分）



中央構造線沿いのマイロナイトは、9000万年前ごろに、当時の断層の深部でつくられました。のちに隆起と侵食により地表に現れました。

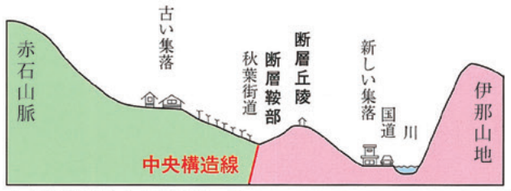
マイロナイトは断層がつくる岩石の一種です。断層帯の地下15kmより深い部分は、地温が300℃以上になり、岩石は壊れずにゆっくり延びるように変形します。こうしてできる岩石がマイロナイトです。今の中央構造線沿いの地表に見えているマイロナイトは、大鹿村の地名から“鹿塩マイロナイト”と呼ばれます。

流れるように変形したマイロナイト

中央構造線・・・恐竜時代に生まれた大断層

中央構造線を境に、でき方がちがう岩石が接しています

断層鞍部と断層丘陵…断層上にできた地形

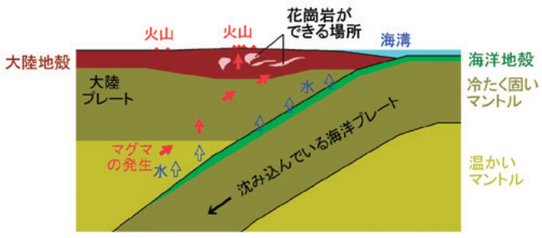


中央構造線がとおる所は断層粘土化しているため侵食が進み、断層が尾根を横切るところに小さな峠のような地形（鞍部）ができます。鞍部どうしを結ぶと、中央構造線の上に一直線にならびます。

鹿塩川から見た断層地形

伊那山地・中央アルプスの花崗岩…

1億年～6600万年前、大規模に上昇したマグマが、地下でゆっくり冷え固まった。



博物館施設と展示のご案内

1 断層露頭はぎ取り標本
国天然記念物 北川露頭のはぎ取り標本。現地では風化して見えない細部までよく見えます。

2 岩石の大型切断研磨標本
大鹿村の約200個の岩石を切断研磨。岩石の中がよくわかります。

3 1万分の1地形地質模型
南アルプスの入最地域の、10mを1mに縮小した精密な地形模型を地質で色分けしました。

4 地震と活断層展示室（1階）
地震が発生するしくみ、活断層マップ、予想される強い揺れの分布図などの展示解説。

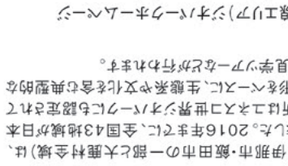
5 図書・学習室（1階）
一般向け図書、地質図・学術誌などを読んだりできます。

6 山崩れと砂防（2階）
昭和36年伊那谷集中豪雨災害の記録映像など、国交省天竜川河川事務所の展示です。

7 岩石園（博物館前庭）
大鹿村の岩石の縮小サンプルの標本、地質構図などが並べられています。

8 GNSS（GPS）電子基準点
東京にほぼ、人口衛星を使って日本列島の変形をリアルタイムで観測している国土地理院の電子基準点があります。

9 野外の解説看板
北川露頭・河合の断層断崖・大西公園・笠庭露頭・夕立神展望台・曽口登山口に解説看板あり。



南アルプスの長野県側（雲上見町・伊那市・飯田市の一部と大鹿村全域）は、2008年ボ5日本ジオパークに取りました。2016年までに、全国43地域が日本ジオパークに認定され、そのう5ヵ所はユネスコ世界ジオパークにも認定されています。ジオパーク地域では、地質地形をベースに、生態系や文化を含む魅的なサイトの保全や解説看板を立てたり、見学ツアーなどが行われます。

南アルプス（中央構造線エリア）ジオパークホームページ
http://minamialps-mtl-geo.jp/

南アルプス ジオパーク（中央構造線エリア）

GEOPARKS JAPAN

大鹿村中央構造線博物館

〒399-3502　長野県下伊那郡大鹿村大河原988　TEL0265-39-2205
ホームページ [http://www.osk.janis.or.jp/~mtl-muse/]

利用のご案内

開館日
月曜日・火曜日
（12/28～1/3休館）
ただし4月～11月の祝祭日は月・火曜日でも開館

開館時間
午前9：30～午後4：30

入館料（ろくべん館と共通）
大人　500円
中高校生　200円
大鹿村民　無料
団体（20人以上）　1人300円
年間利用（1年間）1,500円

交通のご案内
中央道松川インターから車で40分
JR伊那大島駅から伊那バス1時間

駒ヶ根駅
飯田駅
中央自動車道
伊那大島駅
JR飯田線
伊那バス
大鹿村
中央構造線博物館
この先トンネル
小渋ダム
小渋湖
大鹿村役場
大河原
鹿塩温泉
塩の里
安康橋
安康
安康橋
安康
安康
安康